

フードドライブ通信

発行2026年3月1日(118号)

発行元 ポナペティ

●家庭に眠る食材の寄付会●



▲2月は、JA久留米さんから葉物野菜を。ほしの農園さんからスイートスプリングやほうれん草を。近所の農家さんからほうれん草を山盛り！感謝です。

第5回フードドライブ&フードバンク交流会を2月に開催
交流会では、2025年11月に実施したアンケートの結果、各団体が1年を振り返っての気づきを発表しました。初参加の方は、アンケートの結果に驚かれています。支援のあり方や行政との連携は課題だという結論に至り、次回に持ち越しました。久留米の地に、フードドライブのネットワークが、強固に確実に根づきつつあります。



「山の池に水がなかったよ」と報告もあり、連日、天気が良いのは嬉しいけれど『水不足』はさすがに頭が痛いなあ。山から戻ってきた子どもたちは、カレーライスのおかわりを何度もしていました。3升炊いたご飯は、ほとんどなくなりました。子どもたちの食べっぷりに作り手もニッコリ。来月も待ってるよ。



2月の食堂も快晴。朝早くから来た子どもたちは「山には行かないよ」と携帯でゲームを始める。それでも10名が準備運動に加わり山へ出発。お日さまポカポカ。



2月の食堂も快晴。朝早くから来た子どもたちは「山には行かないよ」と携帯でゲームを始める。それでも10名が準備運動に加わり山へ出発。お日さまポカポカ。

2月の『ぎおんさんの森食堂』も高良山へ小さな春を探しに

2月『たけのこの里食堂』はおにぎり最高！

2月の食堂も天気が良くて、グラウンドが空くやいなや外へ飛び出し鬼ごっこを開始。

高良内の風景は山を遥かにのぞみとても美しい。空気もさぞや美味しいでしょう。厨房では、えのきや大根、にんじんごぼう、白菜と野菜たっぷりのぶた汁作りに有志が楽しく精を出す。



大鍋に野菜が収まると「3月は去年みたいにさげもんを飾ろうか」と話が飛び出す。羽釜職人のYさんは、手作り名人。手作りのさげもんが所狭しと飾られている実家の写真を見せてくれました。3月はコンサートも企画しているので、子どもたち、楽しみにしてね。皆んなで握ったおにぎりは大好評。有明海苔のいい香りに包まれて、私達も幸せになりました。



- ◆手仕事の日: 3月3日(火)10時~15時
- ◆おしゃべり会: 3月24日(火)10時~12時★火曜日ですポナペティの活動に関心がある方はお電話ください。

『卒業する君へ』はなむけの言葉をつつむ

年末に行った『100円募金』で購入した、美しいカードにポナメンバーが伝えたい想いを書き込み、毎年違う詩を同封し、卒業生へ渡しています。将来、気持ちが沈んだ時、悲しい時、暗闇を照らす灯台の役割になれば嬉しいなあ。ずっと応援しています。そんな気持ち！



3月のフード・ドライブ&食堂

◆食材の受付日(10時~12時) 3月7日・28日(土)/10日・17日・24日(火)

◆食材の配付日: 10日(火)/28日(土)午後
食材の受付・配付場所: ポナルーム

◆たけのこの里食堂(春のコンサートを開催)

日時: 3月21日(土)10時30分~12時45分

場所: 高良内ふれあい2000(高良内町592)

◆ぎおんさんの森食堂(高良山散策?)

日時: 3月22日(日)10時30分~13時

場所: 府中公民館(御井町387)